

- NEUSHUL, M. (Univ. California, Santa Barbara, Calif.). "Studies of the Composition and Structure of Sub-tropical Marine Plants Communities."
- PAPENFUSS, G. F. (Univ. California, Berkeley, Calif.).
- PROVASOLI, L. (Haskins Lab., New York).
- SILVA, P. C. (Univ. California, Berkeley, Calif.). "Codium in the Pacific."
- TAYLOR, R. W. (Univ. Michigan, Ann Arbor, Michigan).*
- SAITO, A. (Fish. Res. Board of Canada, Halifax Lab., Nova Scotia).
- SCAGEL, R. F. (Univ. British Columbia, Vancouver).*
- CHAPMAN, V. T. (Univ. Auckland, New Zealand).*
- DUCKER, S. C. (Univ. Melbourne, Victoria, Australia). "On the Distribution of Chlorodesmis in the Pacific."
- HECTER ETCHEVERRY DAZA (Univ. de Chile, Chile). "Ecology of the Algae of Chile."
- FELDMANN, J. (Univ. de Paris, Paris).*
- DESIKACHARY, T. V. (University Botany Lab., Madras, India).*
- KRISHNAMURTHY, V. (Central Salt & Marine Chemicals Res. Inst., India).
- VARMA, R. P. (Bot. Survey of India, Calcutta).*
- PHAN-HOANG-HO (Univ. of Saigon, Saigon, S. Vietnam).
- VALASQUEZ, G. T. (Univ. of the Philippines, Quezon City).
- LEE, KWOK-YAN (The Chinese Univ. of Hong Kong, Kowloon, Hong Kong).
- KAMURA, S. (Univ. of Ryukyu). "Ryukyu Marine Algae of the Ryukyu-Islands, especially on the Life Histories of Tropical Green Algae."

(以上は2月28日付けで新崎盛敏教授から会長宛の連絡によるもので、LEE氏は御本人から会長宛の通信によります。)

学 会 録 事

会 員 移 動

(昭和40年12月1日から昭和41年4月15日まで)

新 入 会 (8名)

住所変更 (10名)

退 会 (6名)

幌泉中学校, 板沢英男, 駒木 成, 二益正隆, 重松三徳, 武田 宏

昭和40年度庶務会計報告

(昭和40年4月1日から昭和41年3月31日まで)

庶務報告

1. 昭和40年4月1日 会計と編集兼任であった舟橋幹事が会計専任となる。
2. 昭和40年4月4日 東京全海苔会館において本学会懇談会を開催。出席者33名。
3. 昭和40年4月25日 「藻類」第13巻第1号発行。
4. 昭和40年8月25日 「藻類」第13巻第2号発行。
5. 昭和40年10月13日 東京教育大学において本学会評議会を開催。ひきつづき第13回本学会総会を開催。出席者64名。
議事 1) 議長に西沢一俊氏を選出 2) 報告事項, 庶務会計報告その他 3) 協議決定事項 i) 幹事手当の再検討 ii) 評議員・選挙方法の再検討 iii) 山田会長の辞任 iv) 新会長に時田鄂氏就任 v) 会則付加 “本会に名誉会長をおくことができる” vi) 山田前会長が名誉会長となる。
6. 昭和40年12月1日 本会事務局が北大水産学部植物学教室へ移転。新幹事につき

の諸氏が委嘱された。近江彦栄、篠恵、千原光雄（編集）、正置富太郎（会計）、斎藤讓（庶務）、金子孝、鬼頭鈞（幹事）。北海道地区評議員の繰上げ当選で、中村義輝、長谷川由雄両氏が就任。

7. 昭和40年12月25日 「藻類」第13巻第3号発行。
8. 昭和41年3月31日 現在会員数 458名。

会 計 報 告

収 入 の 部			支 出 の 部		
会 費	123人(155件)	78,335 ^円	印 刷 費	Vol. XIII-1	56,400 ^円
臨時会費	22人(22件)	8,376		Vol. XIII-2	57,150
バ ッ ク	{ 本誌 367冊 Index 4冊	48,135 1,520		Vol. XIII-3	70,200
			利 子	{ 振替貯金 振替貯金口座 普通貯金	2 1,795 331
Vol. XIII-2	9,210				
Vol. XIII-3	9,675				
補 助	(日本植物学会30回 大会委員会より)	2,000	通 信 費		19,172
寄 付 金	(40.4.4 全海苔会館 に於ける本会懇談 会より)	3,400	消 耗 品 費		11,025
			謝 礼		2,735
小 計		143,894	小 計		245,032
前年度繰越金		152,672	次年度繰越金		51,534
総 計		296,566	総 計		296,566

本 学 会 懇 談 会

例年の通り日本水産学会年会を機に、昭和41年4月3日午後6時から全海苔会館において開催された。会は千原光雄幹事の司会によって始まり、時田会長の挨拶および新幹事紹介の後、田中剛氏の音頭で全海苔連寄付によるビールの乾杯、更に山田名誉会長の挨拶と続き、また新崎盛敏氏から第11回太平洋学術会議の海藻関係シンポジウムについての話があった。次いで田中剛氏および藤山虎也氏から会に対する2,3の要望がなされた。

このあと例によって自己紹介に移ったが、途中でコンプを原料とするコーブルなる飲料を発売しているコーブル K.K. の社長が訪れ、製品の試飲と批評を求められた。最後に瀬木紀男氏のカラーズライドによる「外国を巡りて」のお話をきいて9時すぎ閉会した。

出席者 (34名, ABC 順, 敬称略)

新崎盛敏, 千原光雄, 藤山虎也, 広瀬弘幸, 久内清孝, 岩本康三, 岩崎英雄, 片田実, 加崎英雄, 喜田和四郎, 鬼頭鈎, 正置富太郎, 三浦昭雄, 大房剛, 尾形英二, 近江彦栄, 大野正夫, 斎藤謙, 瀬木紀男, 須藤俊造, 田中剛, 寺本賢一郎, 時田邬, 津村孝平, 渡辺篤, 薬師寺英次郎, 山田幸男, 山岸高旺 (以下非会員) 井上晃男, 今田克, マン (留学生), 岡本一彦, 高田純直, 吉崎誠

役員移動

東北地区評議員黒木宗尚氏が北海道地区へ転出したので, 同地区評議員は欠員となった。前回選挙の次点者は中沢信午氏であったので, 会則によって残余期間を同氏に御尽力ねがうことになった。

本会々員木下虎一郎氏は, 去る3月23日, 病気の為逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

日本藻類学会